



# へ自由連合へ 讀者へ

140号その1はとびいていきますか。

未着の方は、折返しお申出下さい。

自連40号より発行部数を大巾にへらしました。従って、本屋その他へ出すものをやめたりしています。今後、ウニタなどの店頭にはできません。

自連つぶしの経過を報告していく意味で、8月29日・30日の間に、へ自由連合40号その2の12頁を発行します。つづいて、へその3と9月1・中旬に...と出していきますが、発行部数は、毎月こと大巾に減少させる見込みです。

いま、自連Aプロジェクト(大阪にあります。そこで印刷し発行しています)は、自連つぶし作業を、8月3日から、連日、各地からの来訪者とともにやることで、大巾にへらします。連日、5人・7人・8人が泊りこんで、新しい人間関係をづくりだそうとして、しんどい働大を仕事にとり組んでいるわけです。

今送られてきたへ資料を分類し訳し目録をつくり、内容とを抽出する仕事は、やつとはじまったばかりです。

Aプロジェクトの整理は、1号・5号までの内容をひろい出しただけでなく、まだまだのこっています。

自連、1号・5号後刻印刷と、合冊本の作成は、まだ半分ファックスにかけたばかりで、とまっています。

40号その2のガリ切りは、校訂のうち6頁が終りかけていますが、これからが大仕事です。刷り・定石かき・印手のリ・発送...

(裏へつづく)

(表よりつづく)

。これが最後の機会となるかもしれません。

。次のことをあなただけにおねがいします。

1 8月26日27日28日、または 9月2日3日4日のいずれかの日へできれば一泊以上の予定で、Aアジトへぜひきて下さい。

(もちろん、これ以外の日でも差支えありません)

こられる方には、速達でAアジトへの道順地図を送ります。もし

突然でしたら、大阪(06-441-5178)電話下さい。(向井の勤め先)但し電話時間、午後一時より五時までに。

(Bアジト、サルートンも宿泊に開放しています。そこでは、ハの手、切符等の技術講習会々々をその都度ひらきます)

2 40号その1及びイオム130号の防犯の記事によつて、ほい自運つがしと、そのつがし方についての方向が出てきていると思いますそれについて、あなただけの感想を、オ三者として、傍観者として、注目者として、つまり、読者、または役員、その何れでもない人間として、ひとこと、ハがキで、または手紙で、思うところのことを、できるだけ正直、赤裸々に、かいて送つて下さい。

ハ40号その2は、自運つがし作業のルネ・日記・報告とともに、十余人の人のそのような意見がのつています。そして、いま、もうオ三者の編集をはじめようとしているところで、ぜひともあなたから、そのようなハがキ、手紙を頂いて掲載したいのです。自運40号の1についての読者感でも結構(ついでに40号の2、3の感想も、又送つて下さい)

自運40号の1には、自運発行以来、はじめてアンケートを添付しました。添付しなくても、きつと多くの人が何らかの言葉を返して下さるだろうという思いから送つたのです。

○自運は一回発行にいくら節約しても三万五千円かかります。赤字をあえてしての、その2、3、4...の発行！ 支援と期待を！